

# 全日本写真連盟広島県本部 「2022 春ふおとコンテスト」審査結果



主催 全日本写真連盟広島県本部  
 応募者数 43人  
 応募点数 160点  
 審査・講評 関西本部委員 田中 泰平

## 推薦

「朝霧の舞う老桜」 河野 宏志 (サンデータウン支部)  
 雨が上がって田畑に霧が発生し、満開の桜には陽が当たり、逆光で花が透けて輝く最高の状態です。このチャンスをものにした素晴らしく美しい作品です。

## 特選



### 「眺望」 荒川 純一

(佐伯支部)

水田には水がはられていて背景がすっきりし、眺望の良いところで、5人が春の陽射しを浴びて気持ちよさそうです。全員揃って向こうを見ているのが良い、影も画面を引き立たせています。画面構成が素晴らしい。



### 「春の道」 道下 久登

(フォトシャッセ支部)

背景は空と思いますが春霞が掛かっていて花見の二人をロマンチックに見せています。とても幸せそうです。女性が見上げているのが良いです。

## 準特選



### 「里の春」 瀬尾 清

(フォトプラス支部)

菜の花の面積を広く取ったのが良いと思います。列車もカラフルで、画面をいっそう華やかにしています。菜の花畑と列車と桜、とてもカラフルで美しい写真です。



### 「春の雨」 宇都宮 雅江

(フォトシャッセ支部)

雨中ですが満開の桜と黄色いレンギョの花の道、少くらしい濡れても、心は晴れる風景ですね。赤い傘が良く効いています。足が少し上がっているので動きが表現されています。



### 「春の映り」 原田 今朝弘

(広島支部)

下辺のミラー？が異様な風景に見せていて面白いです。満開の桜と列車と女性、女性はいなくても良いかな？美しく目を引く写真です。

## 入選



### 「春の錦川」

三次 凱彦(広島支部)



### 「ポプラ並木の春」

諸富 誠(佐伯支部)



### 「ライトアップ」

辻 良子(フォトプラス支部)



### 「とどくかな！」

朝枝 加津子(フォトシャッセ支部)



### 「うららか」

安田 慶子(広島タウン支部)



### 「春の夜空」

向井 景昭(サンデータウン支部)



### 「散歩中」

岡田 勇治(三原市)